

# 列島Weekly47

2016年9月3日～9日  
(日付は掲載日)

- 北海道 鳴り砂守れ 漂着ゴミ拾い…室蘭(4日)
- 青森 世界黒にんにくサミット タイなど500人(7日)
- 岩手 大船渡からサンマ、全国へ(6日)
- 宮城 被災地に野外ステージ建設へ…塩釜で愛称募集(6日)
- 秋田 男を磨いて婚姻率改善…秋田で婚活講座(9日)
- 山形 芋煮会 クマよけ「爆竹作戦」(6日)
- 福島 喜多方の古墳、大刀など出土(7日)
- 茨城 「鶴来来の湯十王」300万人突破…日立(7日)
- 栃木 自転車520人健脚競う 那須岳ヒルクライム(5日)
- 群馬 短いトンネル、ストラップに(6日)
- 埼玉 七福神の7寺に水琴窟…川越(4日)
- 千葉 ミャンマーの観光関係者、柏で地産地消学(6日)
- 東京 「住めば、北区」ポスター登場(6日)
- 神奈川 J A横浜「ハマッ子パスタ」いかが(8日)
- 山梨 勝沼に集え、若者ワイン塾設立へ(8日)
- 長野 県産ワインでパン…軽井沢プリンスホテル(3日)
- 新潟 リゾート列車「雪月花」、冬も運行(6日)
- 岐阜 「神田家」障子に本美濃紙…白川郷(3日)
- 静岡 井伊氏の石塔群、パンフに…浜松(7日)
- 愛知 わが町自慢、歌でリレー…プロジェクト参加募集(5日)
- 三重 迫力ある演武披露 亀山の剣術「心形刀流」(5日)
- 富山 高岡漆器の技 バットに(9日)
- 石川 決意新た「東京でも金」…川井選手に県民栄誉賞(5日)
- 福井 大鳥居30年ぶりお色直し…敦賀・気比神宮(7日)
- 滋賀 大津祭の魅力 便りに添えて…フレーム切手発売(6日)
- 京都 8月えろう暑かった…京都市猛暑日20日間(3日)
- 大阪 秀頼の色彩 よみがえる 岸和田・横川神社(9日)
- 兵庫 香住漁港でベニスワイガ二初競り(6日)
- 奈良 元興寺の曼荼羅3点そろい踏み 17日から(9日)
- 和歌山 「稲むらの火」の地、修復終える…広八幡神社(8日)
- 鳥取 県産小麦で「素ラーメン」PR(5日)
- 島根 つや姫を厳選、上質米「たたら焙米」発売…雲南(5日)
- 岡山 刀剣ファン 若い女性ら開拓…備前長船刀剣博物館(6日)
- 広島 リオ銀・山県選手、母校で9秒台誓う(7日)
- 山口 JAXA施設 今年度、山口大工学部などに開設へ(6日)
- 徳島 手塩にかけた「6次化産品」を紹介展示(6日)
- 香川 うどん県(カッコ)良く紹介(8日)
- 愛媛 白玉は新鮮鯛料理 大浜漁協が食堂(4日)
- 高知 ナマコぶにゆぶにゆ 桂浜水族館タッチングプール刷新(4日)
- 福岡 北九州の会社が「銀河鉄道999」レトルトカレー(5日)
- 佐賀 唐津城に大手門遺構 本丸南東部に門柱礎石(3日)
- 長崎 世界遺産「高島炭坑」写真展 閉山30周年を記念(6日)
- 熊本 熊本城背に青森ねぶた、被災者に笑顔(4日)
- 大分 日田・天瀬の山道再生 住民ら草刈り、遊歩道へ(8日)
- 宮崎 全国の地酒でまんじゅう 宮崎の酒類販売店(5日)
- 鹿児島 北緯31度線モニュメント 佐多岬に完成(8日)
- 沖縄 西表島沖震源に想定、総合防災訓練(4日)

※地域ニュースの中からお薦めの記事の見出しを毎週、1本ずつピックアップしてお届けします。詳しくはヨミウリオンライン<http://www.yomiuri.co.jp/>の「地域」コーナーでご覧いただけます。

「お祭りマンボ」「リンゴの唄」「いつでも夢を」の3曲メドレーや、オリジナル曲などを歌う(右から)中村さん、中沢さん、木村さん(大阪市平野区の介護老人保健施設「オアシス」で)



●扇子の扱い方などを「あさひめ」のメンバーに指導する吉野さん(中央、大阪市浪速区) ●訪問先で歌い終わった後、お年寄りに声をかけるメンバーら。「若い頃、ラジオで親しんだ曲を、目の前で聴けて元気が出る」と好評だ(大阪市平野区)

## アイドル恋する昭和

おおさか 写真散歩

「まっすぐに燃えた 太陽だから 真夏の海は 恋の季節なの」  
大阪市平野区の老人保健施設。あでやかな着物に身を包み、中村美優さん(18)が伸びやかな声で美空ひばりさんの「真赤な太陽」(作詞・吉岡治さん)を歌い上げた。中村さんは昭和歌謡を歌う大阪・新世界のアイドルグループとして昨年12月に誕生した「あさひめ」(現在は3人組)のリーダー。多目的劇場シアター朝日(大阪市浪速区)を拠点に府内の老人ホームなどのボランティア訪問も精力的に重ね、ファンを開拓する。

「自分のおばあちゃんに教えてもらったのが昭和歌謡を好きになったきっかけ。今の若者の歌とは雰囲気や全く違うけど新鮮」とほほ笑む。他のメンバーは小学6年の木村彩花さん(12)と短大生の中沢侑香さん(19)。中村さんは抜群の歌唱力でグループを引っ張り、中沢さんはおっとりとした性格で癒やし役のような存在、木村さんは元気いっぱい、のムードメーカーだ。古い歌でもインターネットを使えば、大半の曲は昔の映像が探せるので勉強するのにも困らないという。

時にヒップホップも取り入れ、アクセントを利かせる。振り付けの指導をする演歌歌手の吉野悦世さんは「和の所作を大切にしながらも華やかな動きを心がけている。息のあったパフォーマンスで昭和歌謡の魅力大勢に伝えてもらいたい」と期待する。10月には新メンバー1人が加わり、あさひめはまた進化する。「シアター朝日」を運営する橋本土地興行の橋本芳子社長は「新世界は昭和歌謡がどこよりも似合う街。若い人と一緒に盛り上げていきたい」と話す。(写真部・守屋由子)

「千人の月見の宴」  
枚方で15日

中秋の名月に合わせた新能やタンゴを楽しむイベント「千人の月見の宴」(実行委

主催)が15日午後4～9時、枚方市三矢の淀川河川公園で開かれる。入場無料。

当日はアマチュアグループの演奏などの後、日没とともにかがり火をたく。能楽師・

辰巳満次郎さんによる新能「天鼓」のほか、音楽グループ「ラストタンゴ」による演

奏が披露される。国内初の強化段ボールによる能舞台を設置する。手元を

照らす明かりが必要。問い合わせは、事務局の「川はともだち」(072・858・8655)へ。